

## 交通量調査について



## 目次

1. 調查概要.....	1
1.1 調查目的.....	1
1.2 調查概要.....	1
1.3 調查日時.....	1
1.4 調查內容.....	2

# 1. 調査概要

## 1.1 調査目的

本調査は、JR 小樽駅前広場の再整備における基本計画を行うための基礎資料として、各種交通利用状況を把握するために行うことを目的とする。

## 1.2 調査概要

下記の6種類の調査を実施する。

表 1-1 調査項目

調査項目	調査内容
タクシー乗り場利用状況調査	タクシー乗り場の利用台数、乗車人数
タクシープール利用状況調査	タクシープールの利用台数、時間別駐車台数
送迎車両利用状況調査	送迎のために駅前広場を利用する車両の台数・乗降人数
駐輪場台数調査	駐輪場の利用台数（自動二輪・自転車）
方向別利用者数調査	駐車場、駐輪場利用者の利用目的と車道横断の状況
駅前広場流入出交通量調査	駅前交差点（国道5号）からの流入・流出の交通量（H29交通量調査との比較用）

## 1.3 調査日時

月日：8月～9月の平日（天候等を考慮し決定）

時間：AM7:00～AM10:00の3時間（送迎のピーク時間）

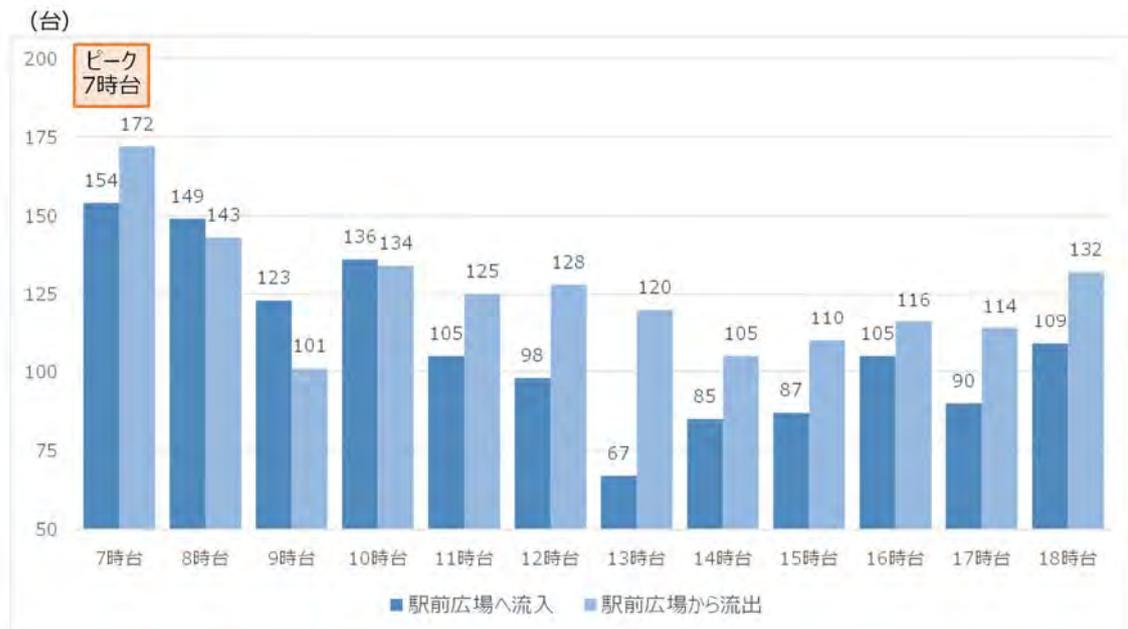


図 1-1 小樽駅前広場交差点「乗用車」交通量 [調査日：H29.9.28(木)]

出典：「平成29年度 小樽駅前周辺地区交通量調査委託業務」より作成

## 1.4 調査内容

### 1.4.1 タクシー乗り場利用状況調査

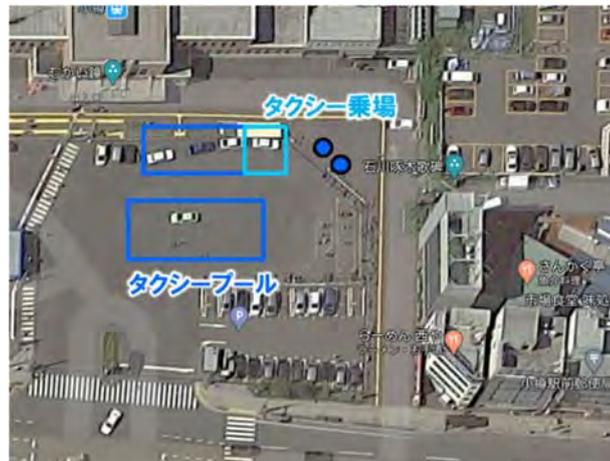
タクシー乗り場において、利用車両ごとの乗車時間、乗車人数を記録する。

調査方法	調査員による現地記録
調査箇所	タクシー乗り場
調査内容	乗車時刻、乗車人数
調査地点	2点（タクシープール利用状況調査と併用）

### 1.4.2 タクシープール利用状況調査

タクシープールにおいて、利用車両ごとの入庫時刻、出庫時刻を記録する。調査結果から車両ごとの滞在時刻を算出し、時間帯別利用台数、時間別駐車台数を把握する。

調査方法	調査員による現地記録
調査箇所	タクシープール
調査内容	入庫・出庫時刻
調査地点	2点（下図参照）

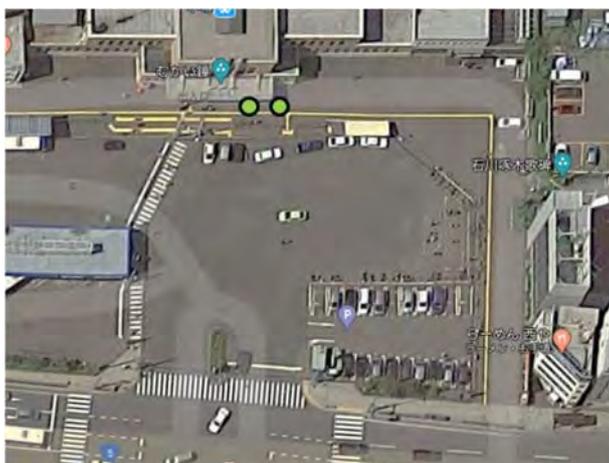


### 1.4.3 送迎車両利用状況調査

一般車両による送迎や、タクシーの降車が発生した場合に、その車両種別（タクシー・一般・貸切バス）、停車時刻、発車時刻、乗車または降車人数を記録する。あわせて、駅前広場内の荷捌き車両についても記録する。

現在、送迎車両やタクシー降車用のバースがないため、駅舎前の停車が主と想定されるが、バスターミナル付近の送迎についても調査を行う。

調査方法	調査員による現地記録
調査箇所	駅舎前、バスターミナル付近
調査内容	停車・発車時刻、乗車または降車人数
調査地点	2点（下図参照）



### 1.4.4 駐輪場台数調査

駐輪場に駐輪する自転車、自動二輪車の台数を30分毎にカウントする。

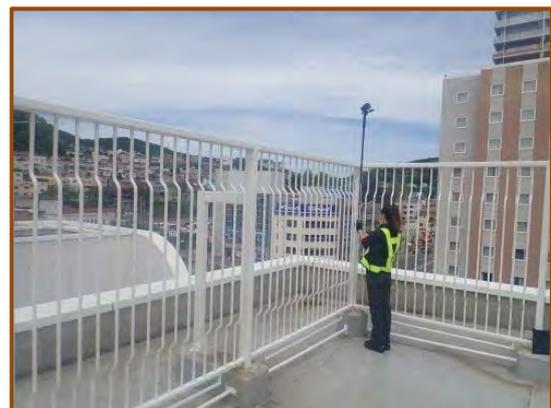
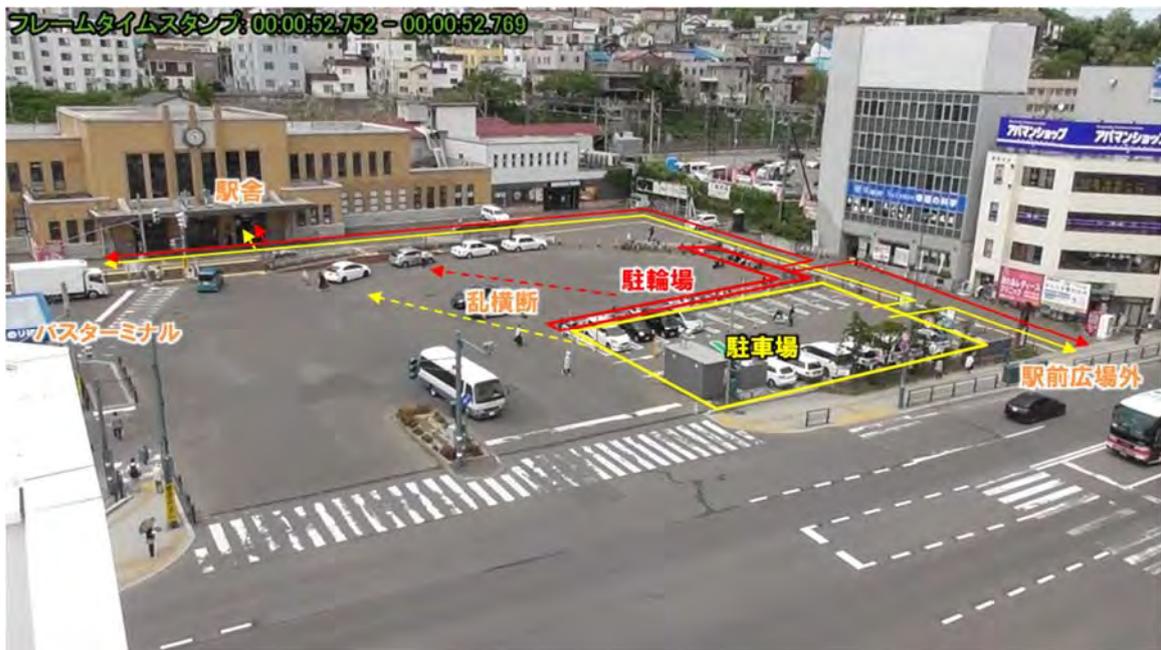
調査方法	調査員による現地記録
調査箇所	タクシープール
調査内容	入庫・出庫時刻
調査地点	2点（下図参照）



### 1.4.5 方向別利用者数調査

駐車場と駐輪場の利用者が、駅舎またはバスターミナルの利用のための利用か、駅前広場外施設の利用のための利用かの把握を行うため、利用者の行先（方向）を調査する。  
あわせて、駐車場と駐輪場の利用者の車道横断（乱横断）状況を調査する。

調査方法	ビデオカメラによる撮影
調査箇所	駅前第2ビル屋上
調査内容	駐車場・駐輪場利用者の移動方向



#### 1.4.6 駅前広場流入出交通量調査

駅前広場交差点（国道 5 号）からの流入・流出する車両を時間帯別（30 分毎）、車種別（自動二輪、乗用車、バス、小型貨物、普通貨物）にカウントする。

調査結果は、「平成 29 年度 小樽駅前周辺地区交通量調査」の調査結果と比較し、新型コロナウイルスの流行による影響を確認する。

調査方法	ビデオカメラによる撮影
調査箇所	駅前第 2 ビル屋上
調査内容	国道 5 号交差点から駅前広場に流入出する車両台数

